10-10 北桜美会の紹介

「北桜美会」は生駒市鹿ノ台北地区（令和 2 年現在で、人口 1824 人、65 歳以上が49%、75 歳以上が27%と、高齢化の進んだ街）の老人クラブです。
会員数は、令和 4 年 11 月現在で、233 名です。

2014 年から新体制の下、44 名だった会員数が、5 年後に 5 倍の 216 名になり大いに盛り上がりました。

2019 年から始まったコロナ感染のため、行事の中止が増え、この盛り上がりも少々冷めましたが、このコロナの間、次の企画に力を注いだ結果、できたのが「北サロン」です。

これまでの北桜美会の活動が、主として行事中心だったのを、誰もが自由に出入りでき、自由に活動できる、交流の場（サロン：自由な集まり）として「北サロン」をつくりました。

丁度、生駒市の 100 コミ事業（生駒市複合型コミュニティ支援事業）から補助金をいただけることになり、北集会所 1 階の、これまであまり使われてこなかった 10 畳の和室に少々手を加え、「北サロン ルーム」としました。

これは、単に北桜美会だけが推進するのではなく、北 1,2,3 丁目自治会はじめ関係団体が協力し合って推進するもので、令和 3 年 10 月に、生駒市市長はじめ関係団体が出席して、「北サロン開所式」を行いました。
以降、コロナ感染が続く中でも、「北サロン」は、活動が活発になりつつあります。

我々の住む鹿ノ台は、高度成長の初期にできた、いわゆる「新興住宅」で、住民は、いろいろの府県出身ですが、こうした住民に必要なのは、お互いの交流です。交流を広め、交流を深める“機会”と“場所”として、老人クラブの必要性はまだまだ高まっていると考えています。